

令和5年度がスタート

今年は3月になり、温かい日が続き、校門横のソメイヨシノの花が早々に満開となりました。入学式には、だいぶ散っていましたが、春をめいっぱい感じながら、稲荷山養護学校の新年度が始まりました。

今年度は、小学部21名、中学部26名、高等部28名、更級分教室8名の新入生を迎え、307名の仲間です。

今年度は、これまでのコロナ禍の制限の多い学校生活から、徐々にコロナ前の活動に戻していく年になります。とはいえ、コロナが終息したわけではありませんので、感染警戒レベルに応じた学習活動を計画し、環境や方法などを工夫しながら安全に、安心して学習できるようにしています。引き続き、地域の皆様とのつながりを大事にしていきたいと考えています。

本校の様子などを、この学校だよりでお伝えしていきたいと思います。お時間のある時にお手に取っていただき、ご一読いただければ幸いです。



入学式が行われました

4月7日（金）に入学式が行われました。今年度も、感染症対策として各部、分教室ごとに、新入生、保護者の皆様、職員のみで行いました。

新入生が入場するときは、緊張した表情でしたが、校歌を職員と一緒に歌う場面では、手拍子をして笑顔もみられ、緊張がほぐれた様子でした。

83名の新入生一人一人の新しい学校生活が充実したものになるように、また、全校の児童生徒307名の子どもたち一人一人の学校生活が充実したものとなるように全職員で支援していきます。

地域の皆様には、地域に合う校外学習や日々の通学など、様々なところでお世話になります。ぜひ、稲荷山養護学校のお子さんを見守りいただきと思います。

1年間よろしくお願いいたします。

